

8 その他

番号	対策の名称
①	再生可能エネルギーの導入
内容	太陽光発電、バイオマス発電、太陽熱や地中熱といった再生可能エネルギー利用設備を導入し、購入するエネルギー量や環境負荷の低減を図ります。 ＜ビルの屋上に太陽光パネルを設置している例＞ 
効果	太陽光発電では、パネル設置面積 1 m²あたり 100～150W 程度の発電が可能とされています。なお、出力 10 k w の太陽光パネル（およそ 30 枚分）を設置した場合の温室効果ガスの削減効果は以下のとおりです。 ・ CO2 排出削減効果 年間 5.2t-CO2 ＜下記ホームページの省エネ診断事例から試算＞ 一般社団法人省エネルギーセンター「省エネ・節電ポータルサイト」 https://www.shindan-net.jp/
ポイント	・ 事業の使用電力を 100%再生可能エネルギーで賄うことを目標に掲げる国際イニシアティブ「RE100」や、遅くとも 2050 年度までに消費電力を 100%再エネ化することを目指す「再エネ 100 宣言」などの運動への参加により、環境問題に対応した企業が評価されるようになっていきます。 ・ 再生可能エネルギーを導入する場合は国や地方公共団体の補助制度を利用することも可能です。詳しくは以下の URL を参照してください。 仙台市 HP「事業者向けの省エネ等に関する補助金制度」 https://www.city.sendai.jp/ondanka/kurashi/machi/kankyohozen/kurashi/hojokin/jigyosya.html